学校番号	1007

令和８年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	専修スポーツＤ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・ゴール型及びベースボール型の種目の技能を今よりさらに修得しよう。
・一般授業レベルよりも高度な技能・知識を修得すると同時に、種目に応じた体力の向上を図ろう。
・基礎基本からゲームまでの過程を、強度をあげて行う。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・各種目の基本的なスキルを発展的に習得する。（技）
・高い技術、戦術を発揮してゲームを行う。（知）

【思考力、判断力、表現力等】
・自他の課題を発見し、各種目に応じた体力の向上を図る。（思・判）

【学びに向かう力、人間性等】
・各種目のきまりやルール、マナーを守り、生涯にわたって運動に親しむ態度を育てる。（学）

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	ルールを理解し、実践することができる。 自分の身体や身体能力を見つめ、ゴール型及びベースボール型の種目を通して体力・技術を向上させることができる。 けがを防ぐための準備やウォーミングアップの基礎知識を身につけることができる。	知識を活用し、技能向上につなげることができる。 プレーの善悪が判断できるように、審判法を身につけることができる。 実践能力の向上やトレーニング効果について学習し、効率的な練習方法や指導法を体得することができる。	ゴール型及びベースボール型の種目を通して、自ら進んで運動の楽しさや喜びを味わおうとすることができる。 安全に留意しながら授業に主体的に取り組むことができる。 他者を思いやり、協力して競技を楽しむことができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	準備と基本技能の習得	オリエンテーション 準備と片付け ウォーミングアップ 基本練習 班活動とノート	a:基本技能の練習を積み重ね、技術を向上することができる。 チームで相談をして基本技能の大切さを理解できる。 b:ウォーミングアップの必要性や基本技能の大切さを理解している。 c:ウォーミングアップや基本技能の練習に自主的に取り組もうとしている。	実技テスト レポート 筆記テスト	観察 ワークシート 模擬授業	観察 発表 模擬授業
2学期	応用練習とゲーム、審判法の体得	チーム練習を通して技術と戦術の向上を図る ルールを覚える 審判法を覚える 準備と片付け	a:ルールや審判法を覚え、ゲームで実践することができる。 チームで考えた練習メニューを実践し、技能を向上することができる。 b:チームで楽しく練習ができるように、メニューや戦術を考えることができる。プレーの善悪を判断できる。 c:個人技能やチーム力の向上に積極的に取り組むことができる。	実技テスト レポート 筆記テスト	観察 ワークシート 模擬授業	観察 発表 模擬授業
3学期	ゲーム・リーグ運営	チーム練習 ゲームの運営 チームミーティング 準備と片付け	a:チーム練習を生かして、ゲームでのチーム力を向上させることができる。 審判法を理解して、ゲーム内のプレーの善悪を判定することができる。 b:ゲームでのプレー選択を的確に判断し、チームで改善できるように考える。 c:チームミーティングで自分の考えを積極的に発言する。	実技テスト レポート 筆記テスト	観察 ワークシート 模擬授業	観察 発表 模擬授業

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度